

RMX-1000 Plug-in

ご相談窓口のご案内

お取り扱いにお困りのとき、RMX-1000取扱説明書の巻末をご覧ください。

<http://pioneerdj.com/support/>

上記のPioneerDJサポートサイトでは、困ったときのよくある質問やソフトウェアの情報など、より快適に製品をお使いいただくための各種情報やサービスを提供しております。

取扱説明書



はじめに

本ソフトウェアは、RMX-1000の持っている機能を、楽曲制作アプリケーション上で実現するためのプラグイン・ソフトウェアです。本ソフトウェアを使うためには、プラグイン (VST、Audio Units、RTAS[®]) に対応したホストアプリケーション内でプラグインを起動する必要があります。

- 本ソフトウェアをお使いの際は、Intel[®] Core™ 1.4 GHz 以上の CPU を搭載したコンピュータの使用をおすすめします。
- ホストアプリケーションが安定して動作するコンピュータをお使いください。
- ホストアプリケーションの動作要件は、お使いのホストアプリケーションの取扱説明書、またはウェブサイトでご確認ください。

RMX-1000 Plug-in を使う

ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェア使用許諾契約書 (以下「本契約」といいます) は、お客様とバイオニア株式会社 (以下「当社」といいます) との間における、DJ 機器用ソフトウェア (以下「本ソフトウェア」といいます) の使用に関する事項を定めるものです。

本ソフトウェアをインストールし、あるいはご利用になるにあたっては、必ず以下の条項をよくお読み下さい。お客様が本ソフトウェアをご利用になった場合は、本契約に同意されたものとします。もし本契約に同意されない場合には、本ソフトウェアのインストール及びご利用をおやめ下さい。

(使用許諾)

本契約の内容に従うことを条件として、お客様は、本ソフトウェアを一台のパーソナル・コンピュータにインストールして使用することができます。

(制限事項)

お客様は、本ソフトウェアの複製物を作成しあるいは配布し、またはネットワークを通じあるいは一台のコンピュータから別のコンピュータに送信してはなりません。また、お客様は、本ソフトウェアの改変、販売、貸与、譲渡、転売、本ソフトウェアの二次的著作物の頒布又は作成等を行うことはできません。さらに、逆コンパイル、リバース・エンジニアリング、逆アセンブルし、その他、人間の覚知可能な形態に変更することもできません。

(著作権等)

本ソフトウェアに関する著作権その他一切の知的財産権は、当社あるいはその関連会社に帰属します。本ソフトウェアは、著作権法及び国際条約の規定により保護されています。

(保証及び技術サポートの否認)

本ソフトウェア及びそれに付随する一切の資料等は、あくまで「現状のまま」提供されます。当社は、お客様や第三者に対して、これらの商品性、特定目的への適合性、他人の権利を侵害しないこと、その他一切の事項について保証せず、また、これらに対する技術サポートを行うことも保証しません。なお、国や地域によっては強行法規によってかかる保証の否認が認められないことがありますので、その場合には、かかる保証の否認は適用されないことがあります。また、お客様の権利は、国や地域によっても異なり得ます。

(責任制限)

当社、その他本ソフトウェアの供給者は、お客様が本ソフトウェア及びこれに付随する一切の資料を使用したこと又は使用できなかったことから生じる一切の損害 (利益の逸失、ビジネスの中断、情報の消失・毀損などによる損害を含みますが、これらに限定されません) に関しては、たとえ当社が、そのような損害が生じる可能性を知らされていた場合であつたとしても、一切責任を負いません。国や地域によっては強行法規によって付随的又は間接損害に対する責任の制限が認められないことがありますので、その場合には、かかる責任制限は適用されないことがあります。なお、いかなる場合においても、本ソフトウェアに関する当社またはその子会社の責任は、お客様が当社またはその子会社に対して支払った金額を超えないものとします。かかる保証の否認や責任制限は、お客様と当社との間の取り決めにおける基本的な要素です。

(準拠法)

本契約は、日本国の法令に準拠し、これに基づいて解釈されるものとします。本契約は、本ソフトウェアの使用について、お客様と当社の取り決めのすべてを記載するものであり、本件に関する従前のあらゆる合意 (それが口頭でなされたか文書によりなされたかを問いません) に優先して適用されます。本契約に関連して紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

インストールについてのご注意

- 本ソフトウェアのインストールを途中で中止したときは、以下の手順に沿ってはじめからインストールをやり直してください。
- 本ソフトウェアをインストールする前に「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みください。
- 本ソフトウェアをインストールする前に、コンピュータ上で他に作業中のプログラムがあればすべて終了させてください。
- 本ソフトウェアは以下の OS に対応しています。

対応 OS		
Windows	Windows [®] 7 Home Premium/Professional/Ultimate (SP1 以降)	32 ビット版 ○ 64 ビット版 ○
	Windows Vista [®] Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate (SP2 以降)	32 ビット版 ○ ¹⁾ 64 ビット版 ×
	Windows [®] XP Home Edition/Professional (SP3 以降)	32 ビット版 ○ 64 ビット版 ×
	Mac OS X 10.8	64 ビット版 ○
Intel Mac	Mac OS X 10.7	32 ビット版 ○ 64 ビット版 ○
	Mac OS X 10.6	32 ビット版 ○ 64 ビット版 ○

1) Microsoft 社が提供する修正プログラムをコンピュータにインストールする必要があります。修正プログラムのインストールはお客様の責任において実施していただけますようお願い申し上げます。

- 1 Microsoft 社のサポートサイト (<http://support.microsoft.com/>) にアクセスする。
 - 2 そのサイト内の検索ウィンドウで文書番号「2182039」を検索し、修正プログラムを入手する。
- 以下の OS は Microsoft 社によるサポートが終了したため、当社での保証はできません。
 - Windows Vista[®] Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate (SP1 以前)
 - Windows[®] XP Home Edition/Professional (SP2 以前)
 - 1 台のコンピュータに RMX-1000 を複数台接続したときは、動作を保証できません。

RMX-1000 Plug-in をインストールする

❖ インストールの手順 (Windows、Mac OS X)

本ソフトウェアをインストールする前に「インストールについてのご注意」をよくお読みください。

- 本ソフトウェアをインストール、アンインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。コンピュータの管理者に設定されているユーザーでログインしてからインストールしてください。

1 本ソフトウェアのインストーラーをダブルクリックして起動する

2 言語選択画面が表示されたら、[日本語]を選んでから [OK] をクリックする

- お客様のコンピュータの環境によっては、複数の言語から表示言語を選べます。

3 使用許諾契約画面が表示されたら、「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みください。「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意されるときは、[同意します] をクリックする

- 「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意いただけないときは、[キャンセル] をクリックして、インストールを中止してください。

4 画面の指示に従って本ソフトウェアをインストールする

- インストールを途中で中止するときは [キャンセル] をクリックしてください。
- Windows の場合、VST プラグインのインストール先はお使いのホストアプリケーションの VST プラグイン格納フォルダを指定してください。
- プラグインは以下のフォルダに格納されます。
 - Mac OS X
VST:/Library/Audio/Plug-Ins/VST/
AU:/Library/Audio/Plug-Ins/Components/
RTAS:/Library/Application Support/Digidesign/
Plug-Ins/
 - Windows 32bit 版
VST:\Program Files\Pioneer\RMX-1000 Plug-in (格納フォルダを指定しない場合)
RTAS:\Program Files\Common Files\Digidesign\DAE\Plug-Ins
 - Windows 64bit 版
VST:\Program Files (x86)\Pioneer\RMX-1000 Plug-in (格納フォルダを指定しない場合)
RTAS:\Program Files (x86)\Common Files\Digidesign\DAE\Plug-Ins

RMX-1000 Plug-in をセッティングする

ホストアプリケーションで RMX-1000 Plug-in を起動する

プラグインの起動方法に関しては、ホストアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

RMX-1000 Plug-in を操作する

本ソフトウェアの操作方法を説明します。本ソフトウェアは基本的に、RMX-1000 本体と同様の動作をします。本項では本ソフトウェア特有の機能を中心に説明します。

RMX-1000 Plug-in 表示画面



1 Link ボタン

RMX-1000 本体から操作できる状態にします。詳しくは「RMX-1000 本体と接続して操作する」をご覧ください。

2 Load ボタン

RMX-1000 本体に同梱の remixbox (エディティングソフトウェア) でセーブしたカスタマイズパラメーターデータをロードできます。ただし、ロードしたデータを反映させるためには本ソフトウェア上の RMX-1000 本体画像の [SETTING] 切換スイッチを [USER] 側に設定する必要があります。

3 Settings ボタン

- 本ソフトウェアの設定画面を開きます。
- [Plug&Play ON/OFF] ボタン

RMX-1000 本体と接続したとき、このボタンをオンにすると MIDI をアサインせずに使うことができます。アサインを変更したい場合はオフにし、お使いのホストアプリケーション上で MIDI をアサインしてください。

- Plug&Play 機能を使うときは、お使いのホストアプリケーションで RMX-1000 本体との MIDI コントロール機能をオフにしてください。
- Body Color 選択メニュー
本ソフトウェア上の RMX-1000 本体の色を選べます。[AUTO] を選ぶとコンピュータに接続された RMX-1000 本体の色が反映されます。
- クレジット表記
本ソフトウェアの商標およびバージョンを表示します。

4 Connect アイコン

RMX-1000 本体との接続状態を表示します。

RMX-1000 本体と接続して操作する

RMX-1000 本体で本ソフトウェアを操作できます。

1 RMX-1000 本体とコンピュータを USB ケーブルで接続し、本ソフトウェアの [Connect] アイコンが点灯しているか確認する

2 本ソフトウェアの [Link] ボタンが [Link Off] になっているときは、[Link] ボタンを押して [Link On] にする

- 本ソフトウェアは複数同時に起動できます。複数同時に起動しているときは、そのうちひとつだけが [Link On] になり RMX-1000 本体から操作できます。それ以外は自動的に [Link Off] になり操作できません。本ソフトウェアは複数同時に起動できます。複数同時に起動しているときは、Link On になっているひとつだけを RMX-1000 本体から操作できます。それ以外は自動的に Link Off となり RMX-1000 本体からは操作できません。
- [Link On] にするときは、必ず [Plug&Play] をオンにしてください。
- RMX-1000 本体がなくても本ソフトウェア単体でエフェクトをかけることもできます。

RMX-1000 Plug-in の最新情報を確認する

本ソフトウェアおよび OS 対応状況など最新情報については、下記ホームページを参照してください。

<http://pioneerdj.com/support/>

商標および登録商標について

- Pioneer はパイオニア株式会社の登録商標です。
 - Microsoft®、Windows Vista®、Windows® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - Apple、Mac および Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
 - Intel および Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
 - VST は Steinberg Media Technologies GmbH の商標および登録商標です。
 - Audio Units ロゴは Apple Inc. の商標です。
 - RTAS は、Avid Technology, Inc. およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他記載されている会社名および製品名等は、各社の登録商標または商標です。

本製品は非営利的使用のためのみにライセンスされております。営利目的での (収益の発生するような)、実際の放送 (地上波放送・衛星放送・有線放送・あるいは他のメディアを利用した放送)、インターネットやイントラネット (企業内ネット) あるいは他のネットワークを利用した放送・ストリーミング、またその他の電子的情報を提供するシステム (音楽の有料配信など) のためにはライセンスされておられません。このような使用には個別にライセンスを取得する必要があります。詳しくは <http://www.mp3licensing.com> をご参照ください。

著作権についてのご注意

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- CD などから録音される音楽は、各国の著作権法ならびに国際条約で保護されています。また、録音した者自身が、それを合法的に使用する上でのすべての責任を負います。
- インターネットなどからダウンロードされる音楽を取り扱う際は、ダウンロードした者自身が、ダウンロードサイトとの契約に則ってそれを使用する上でのすべての責任を負います。

免責事項について

お客様が本ソフトウェアを使用するにあたっての合法性や道徳性、動作の確実性などについて当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。お客様がお使いになっているコンピュータおよび本ソフトウェアの動作環境、他のソフトウェアとの組合せによっては、本ソフトウェアの動作に不具合が発生することがあります。

万一、お客様が本ソフトウェアを使用して登録した情報が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。お客様が登録した内容は、別にメモを取るなどして保管してください。

サポートサイトのご利用について

本ソフトウェアの操作方法や技術的な質問をお問い合わせいただく前に、本ソフトウェアの取扱説明書をお読みください。また、パイオニア DJ グローバルサイトに掲載されている RMX-1000 の FAQ をご確認ください。

<パイオニア DJ グローバルサイト>

<http://pioneerdj.com/support/>

- パイオニアグループでは、以下の使用目的のためにお客様の個人情報を収集させていただいております。
 - 1 お買い上げいただいた商品のアフターサービスをご提供させていただくため
 - 2 商品に関する重要な情報やイベント情報を電子メールでお客様にお知らせするため
 - 3 お客様よりアンケートを収集させていただき、調査結果を商品企画に反映するため
 - お客様から収集する個人情報は当社が定める個人情報保護方針に則って厳重に管理いたします。
 - 当社の個人情報保護方針は、パイオニア DJ グローバルサイトでご覧いただけます。
- 本ソフトウェアについてのお問い合わせの際には、お客様のコンピュータの機種名およびスペックの詳細 (CPU・メモリー搭載量・接続している周辺機器など)・オペレーティングシステムのバージョン・具体的な不具合の症状を必ずご連絡ください。
 - コンピュータや周辺機器など、当社の取り扱い製品以外の組み合わせや技術的な質問については、各メーカーまたは販売代理店へご確認ください。
- サポートサイトからアップデートプログラムをダウンロードできます。是非ともこのアップデートを行っていただき、常に最新バージョンをお使いいただきますようお願い申し上げます。

©2012 パイオニア株式会社

禁無断転載

パイオニア株式会社

〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉 1 番 1 号

<DRQ1002-B-JA>